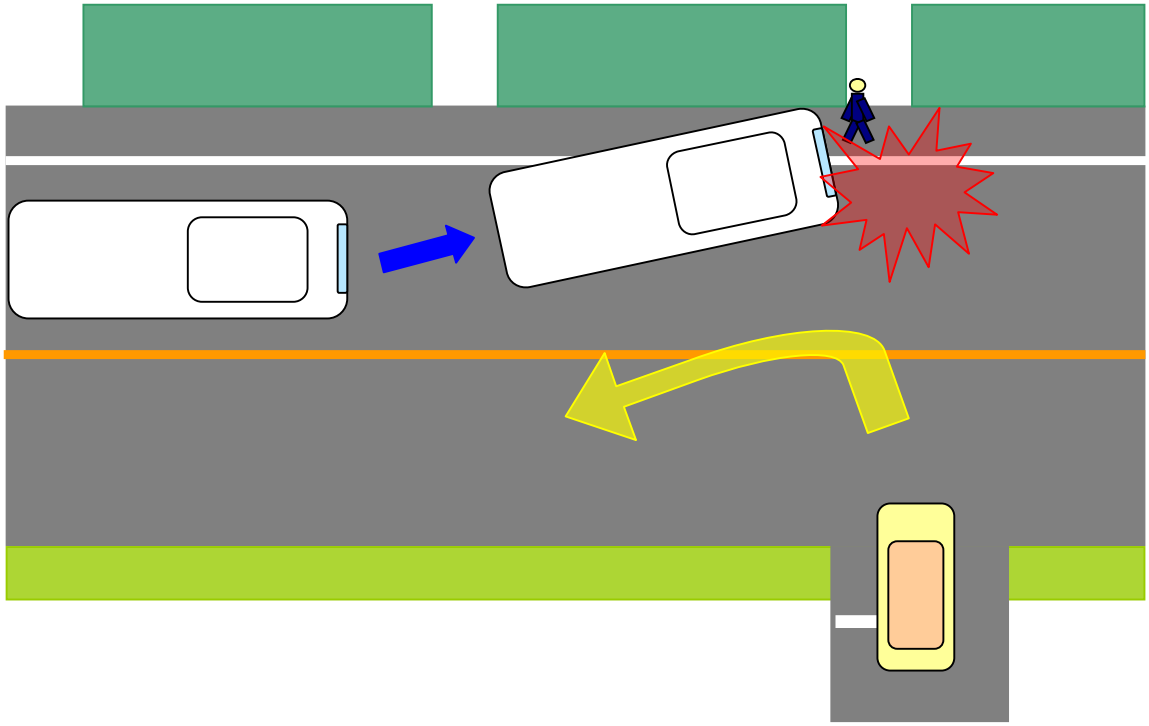
バス事故事例	
事例1．ハンドル操作の誤りにより歩行者を撥ねた事故	
発生時刻　天候	午後3時頃　晴れ
道路状況	都道府県道　制限速度40km／h　乾燥路面　事故時の速度40km／h
種別・用途・形状	普通　乗合　リアーエンジン
事故種類	死傷事故
損害の程度	1名死亡

◎事故の概要

当該バスは、片側1車線の都道府県道を走行していたところ、右側の路地から左折してきた乗用車がセンターラインをはみ出したため、それを避けようとハンドルを左に切ったところ、左路側帯を歩いていた歩行者を撥ねてしまった。この事故により歩行者は死亡した。

【事故の概略図】



事故の推定原因	センターラインをはみ出してきた乗用車に気を取られ、左側の安全確認をしないままハンドルを切ってしまった。
再発防止対策	歩道のない道路は特に歩行者等に十分注意を払い、危険を感じた際は徐行又は一時停止をする。